

# 下野市みんなで作る地域の絆プラン

思いやりの心で互いに支え合い、いきいきと暮らせる 幸せ実感のまち 下野

## 第2期下野市地域福祉計画 第2期下野市地域福祉活動計画



平成 29 年 3 月

下 野 市

社会福祉法人

下野市社会福祉協議会



## はじめに

少子高齢化の進展や社会情勢の変化、度重なる自然災害の発生などにより、地域の絆や支え合いの大切さがより一層重要になり、下野市では平成24年に下野市地域福祉計画を策定し、思いやりの心で互いに支え合う社会づくりを目指してまいりました。



今回策定した「下野市みんなで築く 地域の絆プラン（第2期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画）」は「思いやりの心で互いに支え合い、いきいきと暮らせる 幸せ実感のまち 下野」を基本理念に、第二次下野市総合計画に掲げる市の将来像である「ともに築き 未来へつなぐ 幸せ実感都市」の実現に向けて、魅力あるまちづくりを行うためのプランといたしました。

また、地域福祉の推進を図るため、第1期計画の理念を継承しつつ、その成果と課題を整理するとともに市民の皆様から多くのご意見をいただき、新たな福祉ニーズや意見を反映いたしました。

市が策定する「地域福祉計画」と、市社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」を一体的に策定したことにより、車の両輪のように密接に連携し、様々な福祉課題を解決するために、協働で地域福祉を推進する計画となりました。

本プランでは、平成29年度から平成33年度の5年間を計画期間とし、基本理念を基に3つの基本目標を設定し、「地域づくり・まちづくり・しくみづくり」について、行政はもとより市民や関係団体などの皆様とこれまで以上に協働を推進し、地域住民の一人ひとりが主役となり、みんなで支え合う地域福祉を推進してまいります。

この基本理念を実現するためには、市民の皆様の方が必要不可欠となります。誰もが住み慣れた地域で安心した暮らしが続けられるように、市民の皆様と関係各位の一層のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力いただきました下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画策定委員の皆様をはじめ、貴重なご助言をいただきました多くの市民の皆様、関係団体・事業者の皆様にご心から感謝申し上げます。

平成29年3月

下野市長 広瀬 寿雄



## はじめに

近年、少子高齢化・核家族化の急速な進展、生活様式や価値観の多様化などにより、社会環境は大きく変化しております。これに伴い、高齢者や子育て世代、障がいのある方など、従来の支援を必要とする方に加え、社会的孤立や経済的困窮、虐待やひきこもりなどの様々な不安や問題を抱えた方が増加し、地域を取り巻く生活課題は多様化・複雑化しているのが現状です。



これらの地域課題は、公共の福祉サービスや社会福祉協議会の取組だけで解決できるものではありません。安心して暮らすことができる地域社会を実現するためには、自治会や民生委員・児童委員、ボランティア、NPO法人など、地域で活動する多くの組織や団体が協働するとともに、これまで以上に住民の支え合い・助け合いの意識を高めていくことが求められています。

このような中、本協議会では平成26年3月に策定した「地域福祉活動計画」に基づき、住民一人ひとりが、地域で役割を持ちながら相互に支え合い、安心して暮らしていけるまちづくりを目指し、地域福祉推進のため施策・事業を実践してまいりました。

このたび、第2期活動計画策定にあたっては、より実効性のある計画とするため、下野市が策定する行政計画の「地域福祉計画」との一体的な策定に取り組んでまいりました。そのことにより、両計画のつながりもさらに深まり、市と社協が密接に連携し同じ目標に向かっていくことが可能となります。今回の計画では「思いやりの心で互いに支え合い、いきいきと暮らせる 幸せ実感のまち 下野」を基本理念に定め、誰もが安心して充実した生活を送れる地域社会の実現を目指しております。今後5年間を計画期間として、市と社協が車の両輪の如く計画的・継続的に事業活動を展開し、互いに補完し合いながら様々な福祉課題の解決に尽力してまいります。

また、下野市社会福祉協議会としましては、地域福祉を推進する中核的な団体としての役割を自覚し、職員が一丸となって計画を推進していく所存でありますので、計画実現に向けまして、市民の皆様及び地域福祉に関わるあらゆる関係者の皆様の更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、計画策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました計画策定委員の皆様をはじめ、住民懇談会にご協力いただきました多くの市民の皆様、関係者・団体各位に心から感謝と御礼を申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

平成29年3月

社会福祉法人下野市社会福祉協議会  
会 長 小 口 昇



## 目次

第1章 計画の策定にあたって.....	1
1 計画の背景.....	1
2 地域福祉計画及び地域福祉活動計画とは.....	2
3 計画の位置づけ.....	4
4 計画の期間.....	5
5 計画の策定方法.....	6
第2章 地域福祉をめぐる下野市の現状と課題.....	7
1 統計から見る市の現状.....	7
（1）人口や高齢化率の状況.....	7
（2）世帯数と世帯あたり人員の状況.....	10
（3）子どもをめぐる状況.....	11
（4）高齢者の状況.....	13
（5）障がいのある方の状況.....	14
（6）避難行動要支援者の状況.....	15
（7）生活保護世帯等の状況.....	16
（8）地域活動の状況.....	17
2 アンケート調査から見る市民意識の現状.....	20
（1）調査の概要.....	20
（2）調査結果の概要.....	20
3 住民懇談会から見る現状.....	32
4 団体ヒアリングから見る現状.....	34
5 第1期計画の推進状況.....	35
6 下野市の地域福祉をめぐる課題.....	40
（1）ふれあい、支え合い、助け合いの輪が広がる地域づくり.....	40
（2）安全・安心な暮らしやすいまちづくり.....	40
（3）地域福祉を推進するためのしくみづくり.....	41
第3章 基本理念と基本目標.....	43
1 プランの基本理念.....	43
2 プランの基本目標.....	44
3 プランの体系.....	45
第4章 重点事業.....	47

第5章 具体的取組 .....	49
基本目標1 ふれあい、支え合い、助け合いの輪が広がる地域づくり .....	49
(1) 現状と課題 .....	49
(2) 今後の取組 .....	49
基本目標2 安全・安心な暮らしやすいまちづくり .....	56
(1) 現状と課題 .....	56
(2) 今後の取組 .....	57
基本目標3 地域福祉を推進するためのしくみづくり .....	67
(1) 現状と課題 .....	67
(2) 今後の取組 .....	67
重点事業一覧 .....	77
第6章 プランの推進と進捗の管理 .....	81
1 地域福祉の担い手と推進体制 .....	81
2 プランの進捗を管理する体制 .....	84
資料編 .....	85
1 策定委員会設置要綱 .....	85
2 第2期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画策定委員会委員名簿 .....	88
3 計画策定の経緯 .....	89
4 国通知関係規定 .....	90
5 用語集 .....	91